

## 都市住宅プロジェクト演習

担当：遠藤 薫

### □ 演習の目的・形態

都市住宅プロジェクトが連なった地区を参考として、まちづくり、住宅事業を批判的に評価することに取り組む。また、具体的なフィールドを選択して、より効果的な住宅事業を独自の視点から提案する。これによって、都市を構成する主要な要素である住宅と、それを供給してきた住宅事業についての理解を深める。

演習は、5回にわたり、文献・資料収集、現地調査、及びケーススタディを行う。

### □ 演習日程

①	対象地の概要説明及び討論	2011年	1月	8日
②	現地調査及び資料収集		1月	15日
③	現地調査及び資料収集		1月	22日
④	ケーススタディ		1月	29日
⑤	レポート作成、及びジュリーを兼ねた討論会		2月	5日

### □ 成果物

対象プロジェクト地区の評価、及びケーススタディのレポートの提出を求める。

演習当初に、評価の観点をおおまかに討議し、グループ分けを行うが、これは、現地調査等の便宜によるもので、レポートは、個人ごとに作成する。

### □ 対象地区及び対象プロジェクト

北区王子、神谷・豊島地区（南北線王子神谷駅を中心とした徒歩圏域）

<対象プロジェクト>

都市再生機構の大規模団地 豊島5丁目団地、王子5丁目団地

住宅市街地総合整備事業 神谷1丁目（密集型）、豊島8丁目（拠点整備型）